

平成30年度 在宅医療・介護に関する市民講演会 アンケート集計

テーマ：在宅医療ってなあに～あなたを支える医療と介護～

開催日：平成31年3月8日（金）

会場：森山公民館 2階講堂

講演：「ご存知ですか 介護保険」

講師：竹下 潤 様

大田 沙季 様

「ケアマネジャーの役割」

菊地 優一 様

「在宅訪問から看取りまで」

松尾 彰 先生

「訪問歯科診療 こんなことをしています」

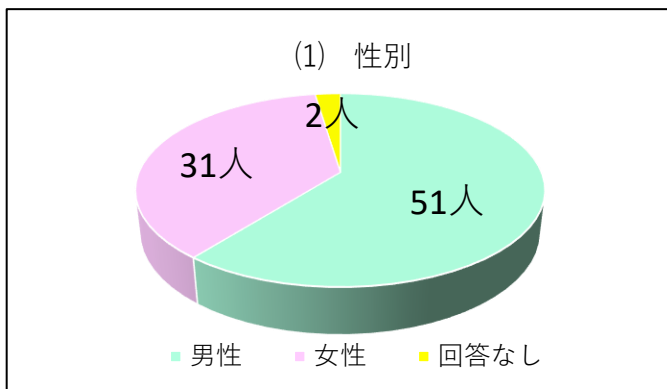
田中 広海 先生

「薬剤師が訪問します」

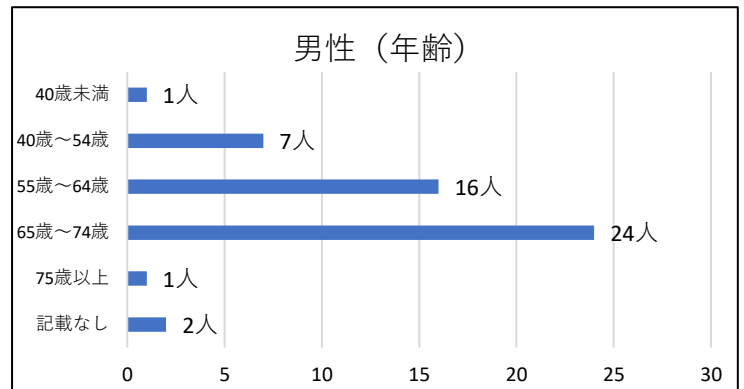
宮崎 彰宣 先生

参加者数（人）	114	アンケート回答者数（人）	84	回収率	74%
---------	-----	--------------	----	-----	-----

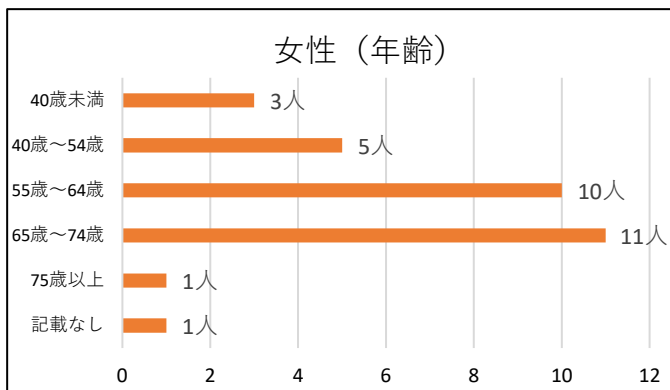
(1) 性別について



・ 男性の年齢

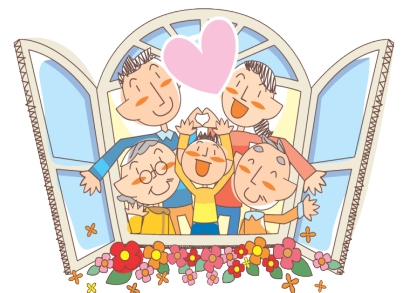


・ 女性の年齢

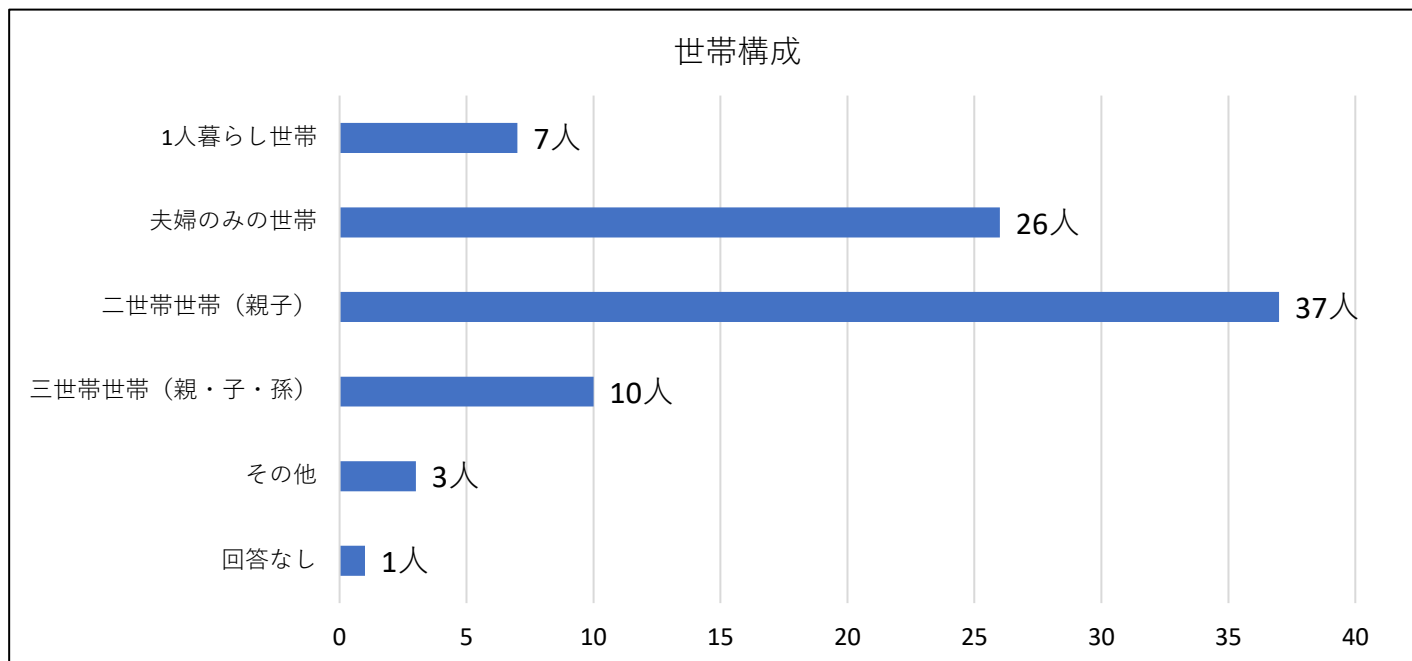


・ 男性と女性の年齢分布

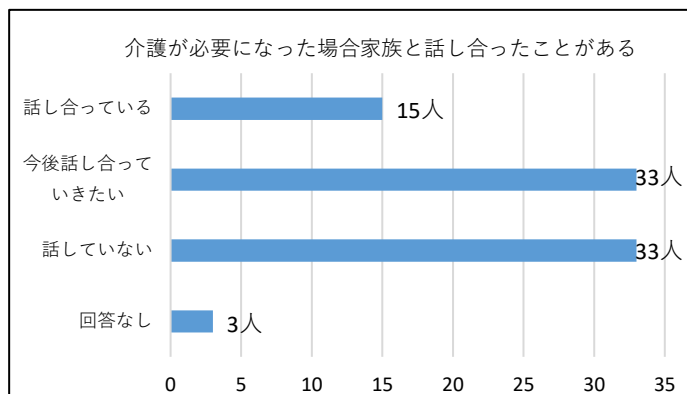
	男性	女性	記載なし
40歳未満	1	3	
40歳～54歳	7	5	
55歳～64歳	16	10	1
65歳～74歳	24	11	1
75歳以上	1	1	
記載なし	2	1	
合計	51	31	2



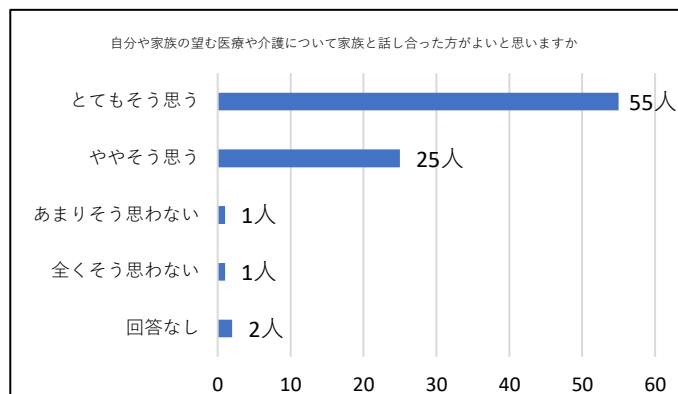
(2) 世帯構成について（現在誰と住んでいますか）



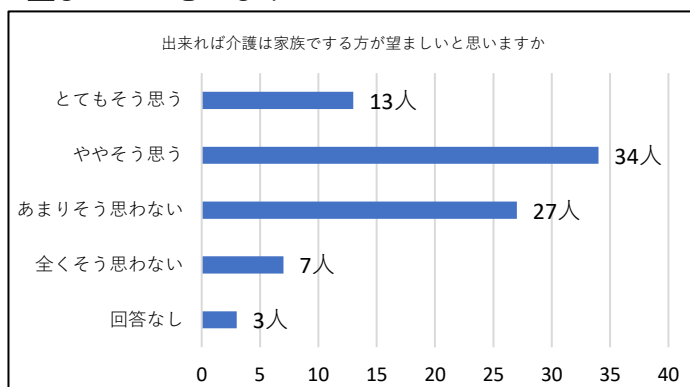
(3) あなたが介護が必要になった場合について
家族と話し合ったことがありますか



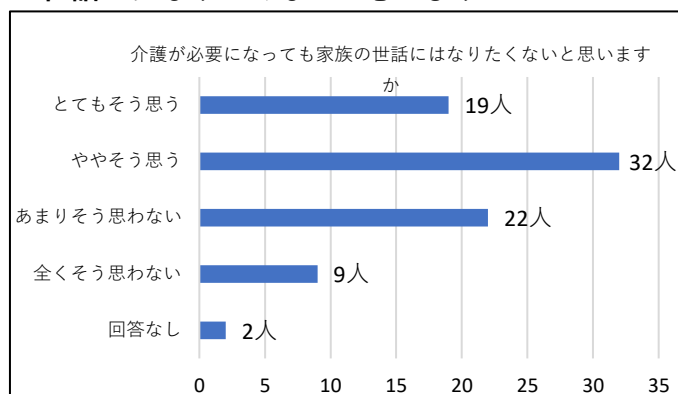
(4) 自分や家族の望む医療や介護について、
家族と話し合った方がよいと思いますか



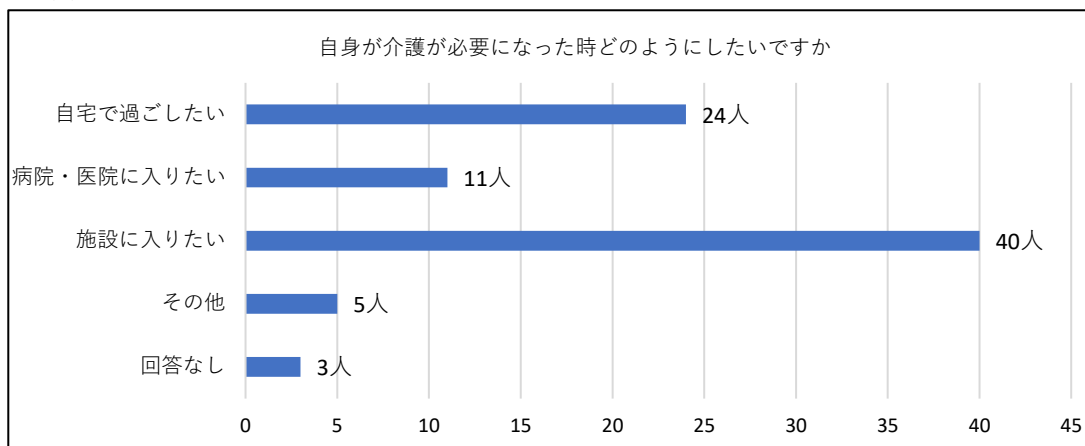
(5) あなたは出来れば介護は家族でする方が
望ましいと思いますか



(6) あなたは介護が必要になっても家族の
世話にはなりたくないと思いますか



(7) あなた自身が介護が必要になった時どのようにしたいですか



【その理由をお聞かせください】

【自宅で過ごしたい理由】

- ・気が休まる。 ・家族にまかせる。
- ・いろんな介護サービスを利用させていただき、なるべく自宅で過ごしたいと思っています。
- ・自宅で過ごすことで短命になったとしても、最期まで自宅で過ごしたいと希望しますが、こればかりは自分の希望通りにはいかない。
- ・住み慣れた自宅での生活の継続。 ・できる限り自宅で生活していきたい
- ・地域には仲間が多くいるので少しぐらいの支援はできると思う。
- ・家族の同意があればできるだけ“住み慣れた家”で介護してほしい
- ・一人静かに暮らしたい（死は怖くないから）

【施設に入りたい理由】

- ・家族の負担になりたくない。子供たちの迷惑になりたくない（多数の回答あり）
- ・医療に対しての知識がない。 ・自分自身対応不可。 ・子供たちの将来大変である。
- ・家族に負担をかけたくないのと、仕事としての介護はできても毎日となると大変だと思う。（それでも仕事で難しい現実）
- ・自分の親の寝たきりを20年余り見てきたので、そうありたくない。
- ・できるだけ負担をかけないようにしたい。子供たちの負担になりたくない。
- ・子供たちにも自分の生活があるため。
- ・夫婦二人暮らしで子供は遠方にいるので介護してくれそうにない。
- ・家族には負担をかけたくないののでできれば施設に入る方がいいと思う。（息子や嫁も仕事をしながらの介護は大変だから）
- ・家族が介護をするために仕事を辞めたりしないといけない様であれば、ストレス・負担が大きいと思うから。
- ・施設が設備が整っている。しかし、看護介護するスタッフ不足が気になる。
- ・家族がいないから。 ・介護の状況によって変わる。

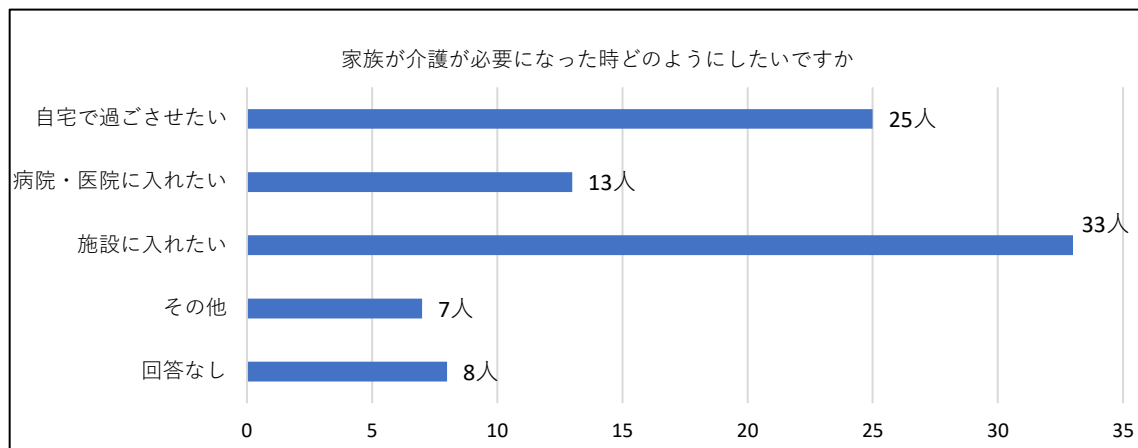
【病院・医院に入りたい理由】

- ・家族の負担になりたくない。迷惑をかけたくない。 ・できるだけ家族に世話をかけたくない

【その他】

- ・子供たちの迷惑にはなりたくないが、施設などには入りたくない。自宅で自分のことはやってみたい。
- ・まだわからない
- ・自宅で過ごしたいとの思いはありますが、世話をしてくれる人のことを考えると遠慮してしまうと思います。
- ・施設を利用できるか不安がある。

(8) あなたは家族が介護が必要になった時どのようにしたいですか



【その理由をお聞かせください】

【自宅で過ごさせたい理由】

- ・自宅でみて最後は病院に入れたい。
- ・世話ができる程度なら自宅でみたい。
- ・親身な介護をしたい。
- ・さびしくないよう大切にしたい。
- ・私自身が少し介護の経験があるので、家族と協力しあい、またサービスを上手に利用できるだけは頑張って家族でみていきたいと思っています。
- ・自宅でみてあげたい気持ちはあるが、仕事をしている間は無理だと思う。施設などに預けて時々会う方が優しくできると思う。
- ・本人の意思を聞き考えたいが、自分ができる限りはサービスを受けながら一緒に過ごしたい。
- ・仕事をしていたこともあり、病院の方に姑をお世話になりましたが、自宅で過ごさせなかったと後悔しています。
- ・できる範囲での手助けをしてあげたい
- ・家族を住み慣れた環境で生活させたい。介護が必要となったら専門の人の力も借りながら生活を続けたい。
- ・昭和初期生まれの父が自宅を希望しているため、自宅だと思っています。
- ・自分の母が施設におり良くしてもらっていますが、できれば家で介護した方が本人にはいいと思うからです。
- ・いろいろな介護サービスを利用し本人が住み慣れた所でできる限り過ごさせてあげたいです。

【施設に入れたい理由】

- ・自分も年老いてくるので世話ができなくなる。
- ・自分では介護できない。体力的に大変だと思う。
- ・本人が希望しても自分自身も入院を繰り返した経験あり。狭い家より施設の方が楽だと思う。
- ・老々介護になる可能性が高いので妻に迷惑をかけたくないので。
- ・自分ができる間は自宅で過ごさせたいが、それ以上になったら施設などでお世話になりたい。
- ・仕事が忙しい。
- ・なるべく介護したいと思うが、老々介護になれば無理な時があると思う。

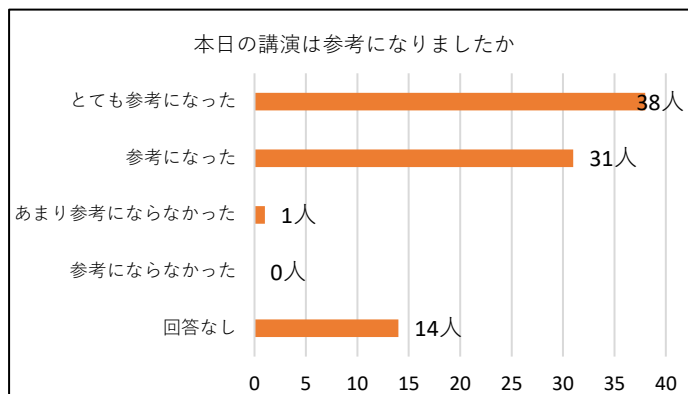
【病院・医院に入れたい理由】

- ・自ら介護を担うには限界がある。

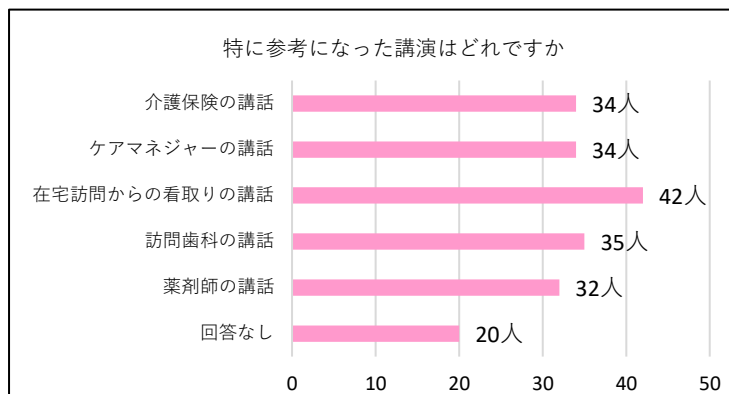
【その他】

- ・状況に合わせてその時に考える。
- ・本人の希望にまかせたい。
- ・元気な時にどう思うのか？車いすになったらどう思うのか？寝たきりになったらどう思うのか？その都度本人と話し合う必要があると思います。
- ・意識がなくなったときにその決定を求められても家族はつらい。
- ・両親二人とも介護が必要になり最終的には病気で入院となり亡くなりました。
- ・現在もディサービスを利用している。
- ・本人の意思を尊重したいので最後は家でと考えますが、自分の人生もあるのでそれなりの意思が必要だと思っています。
- ・人間関係や世間の受け取り方と家族の実態をよく知ってほしい。

(9) 本日の講演は参考になりましたか



(10) 特に参考になった講演はどれですか（複数回答可）



(11) 本日の講演についてご意見をお聞かせください

- 2025年は老々介護？どうなるか不安である。制度もどう変わるか？いろいろ考えることはあるが、まずは身体を鍛えて介護予防6ポイントを心掛けるようにして行こうと考えています。
- 基本的なことからわかりやすく説明がありためになった。どれも分かりやすく勉強になりました。
- 2時間通しては少しきついな？と思いました。
- 訪問歯科や訪問薬剤師の内容が聞いてよかったです。
- 歯医者さんのお迎えがあるだけでもありがたいと思っていましたが、訪問して治療までできるとわかり良かったです。
- 親の終活をしっかり話し合っておこうと思いました。また、自分の最後の希望も子供たちにしっかり伝えていこうと思いました。自宅にしても施設にしてもお金の心配だけは子供にはさせないように計画しておこうと思います。訪問歯科の現場を実際に見たことがなかったので、スライドをみてビックリしました。在宅でもかなりの治療ができる様子を見て素晴らしいと思いました。口腔ケアの大切さを改めて思いました。とにかく元気うちから「かかりつけ医」を作っておくことが大切だとわかりました。
- 在宅医療をさっそく考えないといけないと思いました。在宅で過ごすには一番大切なことだと考えました。
- 若い人にも現状や将来のことを真剣に話し合う場を作るべきだと思う。
- 在宅医療の話は初めてなのでとても役にたち勉強になりました。詳しく話してもらいありがとうございました。
- 自分にはまだ先のことですけど、いろいろ聞いて良かった。勉強になった。
- 身近なテーマで大変参考になった。時間配分を決めておいてほしかった。
- 大変参考になりました。看取りについては考えないといけないテーマだと思いました。
- いろいろサービスが充実してきている感じはありますが、現在71歳ですが介護を受ける時はどこも手いっぱいでも十分な介護が受けられないのではと心配。
- 本日はとても勉強になりました。病院に勤めていますので自分の仕事にも役立てたいと思っています。
- 認定調査から審査会へ結果が出るまで長すぎる。タイムリーにサービスが受けられない。
- 包括支援センターの場所がわかり安心しました。
- 初回だったので初歩的な話だったが、今後は具体的な現場の話も聞かせてほしい。時間が長い割には内容が散漫。
- 内容が盛りだくさんで次回は焦点を絞って深く話を聞きたい。
- 参加者が多くびっくりした。在宅での介護・医療は誰もが通る道だと思う。
- 歯科医師が訪問することは初めて知りました。
- 終活や看取り、どのように最期を迎えるのかを今から考える。いろいろな相談窓口があることがわかり安心しました。
- 現実は厳しいことがわかった。
- 自分は介護関連仕事をしているのでわかって頂きたい